学校番号	２１４

令和８年度　家庭科

教科	家庭	科目	家庭基礎	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	ウェルビーングにつなぐ家庭基礎（教育図書出版）						
副教材等	生活学 Navi　資料＋成分表（実教出版） ウェルビーングにつなぐ家庭基礎マスターノート（教育図書出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・授業をしっかりと聞き、自らの生活に引き寄せて考えましょう。
・毎回、教科書・資料集・マスターノート・chromebook を持参しましょう。
・調理実習、被服製作など体験的学習を多く取り入れています。意欲的に取り組み、作品および実習前後のレポートをきちんと仕上げましょう。
・作品や課題などは期限内に確実に提出しましょう。
・授業で学んだことを家庭で実践してみることが大切です。
・学期に１回考査を実施します。範囲は広いですが、授業中心で基本的な問題を出題します。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
生活を主体的に営むために、家族・家庭、衣食住、消費や環境などについて理解しているとともに、それらに係る技術を身につける。
【思考力、判断力、表現力等】
生活の中から問題を見出して課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身につける。
【学びに向かう力、人間性等】
様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、自分や家庭、地域の生活を創造し実践する。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	人間の生涯にわたる発達と生活の営みを総合的に捉え、家族・家庭の意義、家族・家庭と社会との関わりについて理解を深め、生活を主体的に営むために家族・家庭、衣食住、消費や環境などについて理解しているとともに、それらに係る技能を身につけている。	生涯を見通して、家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見出して課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身につけている。	様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活を創造し、実践しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
一学期	青年期の自立と家族・家庭	自立への一歩を踏み出そう 家族・家庭って何？ 将来の自分と家族を想像しよう	a:青年期の自立と家族・家庭について理解を深め、知識を身につけている。 b: 青年期の自立と家族・家庭の問題を見出して課題を設定し、解決策を構想し実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして、解決する力を身につけている。 c: 青年期の自立と家族・家庭について、課題の解決に主体的に取り組み、振り返って改善しようとしている。	定期考査	レポート	授業観察 マスターノート
	衣生活と健康	衣服の役割って何だろう？ 衣服はどうやってつくられている？ 衣服の計画・管理を知ろう 今後の衣生活を考えよう 被服製作(ミシン縫い) トートバッグの製作	a:衣生活について理解を深め、生活を主体的に営むための知識・技能を身につけている。 b:衣生活の中から問題を見出して課題を設定し、解決策を構想し実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして、解決する力を身につけている。 c:衣生活について、課題の解決に主体的に取り組み、振り返って改善しようとしている。	定期考査 定期考査 定期考査 定期考査 定期考査	レポート レポート 作品	授業観察 マスターノート マスターノート マスターノート 作品

夏休み		宿題 ホームプロジェクト	a:自分自身の生活について理解を深め、生活を主体的に営むための知識・技能を身につけている。 b:自分自身の生活の中から問題を見出して課題を設定し、解決策を構想し実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして、解決する力を身につけている。 c:自分自身の生活について、課題の解決に主体的に取り組み、振り返って改善しようとしている。	作品	発表	作品
二学期	消費生活と経済計画	何をどうやって買う？ 消費者問題と消費者を守るしくみとは 消費者の権利と責任を考えよう 社会経済につながる家計とは？ 将来の経済計画を考えよう	a:消費生活と経済計画について理解を深め、生活を主体的に営むための知識・技能を身につけている。 b:消費生活と経済計画の中から問題を見出して課題を設定し、解決策を構想し実践を評価･改善し､考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして、解決する力を身につけている。 c:消費生活と経済計画について、課題の解決に主体的に取り組み、振り返って改善しようとしている。	定期考査 定期考査 定期考査 定期考査 定期考査	パフォーマンス課題 パフォーマンス課題 パフォーマンス課題 パフォーマンス課題 パフォーマンス課題	授業観察 マスターノート マスターノート マスターノート マスターノート

	住生活と住環境	私たちの暮らす住まいとは？ 快適･安全に暮らそう 持続可能な住まいのために 作品製作 デジタル平面計画	a:住生活と住環境について理解を深め、生活を主体的に営むための知識・技能を身につけている。 b:住生活と住環境の中から問題を見出して課題を設定し、解決策を構想し実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして、解決する力を身につけている。 c:住生活と住環境について、課題の解決に主体的に取り組み、振り返って改善しようとしている。	定期考査 定期考査 定期考査 定期考査	レポート レポート 作品	授業観察 マスターノート マスターノート 作品
	食生活と健康	なぜ食べるのだろう？ 私たちは何を食べている？ 食品を選ぼう 今と未来の体をつくろう 持続可能な食生活を目指そう 調理実習1(和食) 調理実習2(洋食)	a:食生活と健康について理解を深め、生活を主体的に営むための知識・技能を身につけている。 b:食生活と健康の中から問題を見出して課題を設定し、解決策を構想し実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして、解決する力を身につけている。 c:食生活と健康について、課題の解決に主体的に取り組み、振り返って改善しようとしている。	定期考査 定期考査 定期考査 定期考査 定期考査 定期考査 定期考査	レポート レポート レポート	授業観察 マスターノート マスターノート マスターノート マスターノート パフォーマンス課題 パフォーマンス課題

三学期	子どもの生活と保育・高齢期の生活と福祉	調理実習3(スウィーツ) 子どもはどう生まれ育つ？ 子どもの生活にどうかかわる？ 子育て社会の課題とは？ 作品製作 子どものおもちゃ作り 高齢期ってどういう時期？ 高齢化する日本を生きる	a:子ども・高齢期について理解を深め、生活を主体的に営むための知識・技能を身につけている。 b:子ども・高齢期について問題を見出して課題を設定し、解決策を構想し実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして、解決する力を身につけている。 c:子ども・高齢期について、課題の解決に主体的に取り組み、振り返って改善しようとしている。	定期考査 定期考査 定期考査 定期考査 定期考査 定期考査 定期考査 定期考査	レポート レポート 作品	パフォーマンス課題 マスターノート マスターノート マスターノート 作品 マスターノート マスターノート

※　表中の観点について　a:知識・技術　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度